

豊かな心の育成と 深い学びの実現に向けた 放送教育

全国放送教育研究会連盟の活動

2018年（平成30年）6月

◆全放連とは◆

「全国放送教育研究会連盟」（略称 全放連：ぜんぼうれん）は、全国の教職員が、保育・授業における教育放送の利用実践や研究を深めるために組織している団体です。

1950（昭和25）年11月に、お茶の水女子大学と紅陵大学で開催された「第1回放送教育研究会全国大会」をきっかけに設立されました。

幼稚園・保育園・こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校で、北海道から九州まで、全国8つのブロックにそれぞれの地方研究協議会があり、また、各都道府県・地区単位の研究会があります。全国各地の約170の研究団体が加盟しています。

それぞれの教育現場や地域では、NHK for School（教育放送および関連するウェブサイト）などを活用した保育・授業の実践と、そのより良い活用方法の研究を行っています。

◆2018（平成30）年度 全放連研究テーマ◆

豊かな心の育成と深い学びの実現に向けた放送教育

豊かな心の育成 子どもたちが活躍する未来は、高度な情報化の時代となりAI（人工知能）やロボットが活躍し、どのような社会変化が起こるか予測不能な時代とされています。どのような時代になろうとも、人が感性を豊かにして、人生や社会のあり方を創造的に考え、生き生きと人間らしく生活していくために、「豊かな心」を育てていくことは常に求められていくと言えます。放送教育は子どもの感性を大切に、豊かな心を育てることに長年取り組んでいます。番組がもたらす感動や共感、学習への意欲や探求心の喚起、学び方の習得などを大切にした学習活動は、子どもたちの「豊かな心」を大きく育ててくれます。社会の構造が変化していく中で、一人一人の子どもが、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考えていくことができる力を培うべく研究を進めていきます。

深い学びの実現 新学習指導要領では「(1) 知識及び技能が習得されるようにすること」「(2) 思考力、判断力、表現力等を育成すること」「(3) 学びに向かう力、人間性等を涵養すること」を偏りなく実現することが示されています。全放連では、時代の変化や教育課題に対応して様々なスタイルで制作されている教育放送を「その特徴に合わせて効果的に活用する」という視点で、学習の流れや指導方法の工夫・改善に取り組んできました。これまでも、研究授業や研究発表を通して「番組視聴を通してクラスで感動を共有し、そこから対話が生まれた」「番組視聴を通して新たな視点を見つけ、学びを深めていった」などという子どもの姿が、報告されています。こうした研究の蓄積をもとに、これからは「深い学びの実現に向けた保育・授業づくり」について研究が求められています。番組を含むNHK for Schoolコンテンツの活用を積極的に取り入れた授業づくりを進めることで、主体的・対話的で深い学びの実現につながる教育活動の実現を目指します。

テーマを意識した実践の成果や評価は、全国大会やブロック研究大会等で発表し、研究者、番組制作者、教育現場の実践者が協議し、共有することにより、より充実した放送教育研究が推進できると考えます。全放連はその取り組みを推進し、全国の子どもたちの日々の学びが深まるよう力を尽くしていきたいと考えます。

◆主な活動◆

○放送教育研究会全国大会

放送教育に携わる全国の学校教育関係者や大学等の研究者、教育放送の制作者が毎年一堂に会して放送教育のあり方をさぐる大会を開催しています。2017（平成29）年度の1日目は、



宮城県仙台市の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の5会場で、33の公開授業と事後検討会や講演会が行われました。2日目は、5つのワークショップ・セミナー、全体会、9つの実践発表、パネルディスカッションが行われ、2,502名が参加しました。



2018（平成30）年度 第69回 放送教育研究会全国大会

■1日目 11月16日（金）

【公開保育・授業と協議会・講演等】

広島市立川内幼稚園、広島市川内保育園、広島市川内菜の花幼稚園、
広島市みのり愛児園

広島市立川内小学校、広島市立城山中学校、広島市立広島特別支援学校

【研究交流：生涯学習】 広島市映像文化ライブラリー

【功労者表彰・レセプション】 ひろしまおりづるタワー

■2日目 11月17日（土）：広島国際会議場

【ワークショップ・セミナー】 「新学習指導要領」「情報活用能力の育成」「プログラミング教育」「NHK for School」などのテーマでアクティブに行います。

【実践発表】 動画コンテンツやICT機器・教材を活用した実践発表をうけ、参会者の皆さんで成果と課題について話し合います。

【全体会・講演・大会のまとめ】 「開会行事と今大会のテーマに関連した講演および大会コーディネーターの堀田博史教授の大会のまとめを行います。



○NHK杯 全国放送コンテスト

アナウンス、朗読、番組制作などを通して、現代に生きる中・高校生豊かな人間性の育成を目指すコンテストです。

2018（平成30）年度で、高校放送コンテストは第65回、中学校放送コンテストは第35回を迎えます。

校種別の部門は次の通りです。



【高校】 アナウンス・朗読・ラジオドキュメント・テレビドキュメント・創作ラジオドラマ・創作テレビドラマ。2017（平成29）年度は、都道府県大会に1,677校、全国大会に543校が参加しました。主催：全放連・NHK、共催：NHKサービスセンター

【中学校】 アナウンス・朗読・ラジオ番組・テレビ番組。2017（平成29）年度は、都道府県大会に680校、全国大会に298校が参加しました。

主催：全放連、NHK、NHKサービスセンター



○「深い学びの実現に向けた放送学習」研究プロジェクト

～2017（平成 29）年度の活動から～

全放連はこれまで、時代が求める諸課題について、研究プロジェクトを立ち上げて、社会や教育界のニーズに合わせたテーマを設定し、実践研究を進めてきました。

2017（平成 29）年度は『深い学びの実現に向けた放送学習』をテーマに、これまでのプロジェクト研究の成果や全国各地の先生とのネットワークを継承しつつ、実践研究を積み重ねてきました。

「放送教育における深い学びの実現とは」という問いに対して、全放連がこれまで大切にしてきた学習者主体の学びを通して実証していきたいと考え、具体的には「放送教育の教育的効果」「子どもの学習



スタイルによる指導のあり方」「スタートカリキュラムに対応した授業づくりと番組」という柱を立てて、日ごろの実践研究を整理してきました。その実践研究報告会を 2018（平成 30）年 2 月 11 日にNHK放送センターで開催し、全国各地から 42 名が参加し実践をもとに研究交流をしました。



○ウェブサイト「全国放送教育研究会連盟」

全国放送教育研究会連盟 (全放連)

放送教育ネットワーク

放送教育研究会全国大会
ブロック別研究大会
都道府県地区研究大会
高校放送コンテスト
中学校放送コンテスト
深い学びの実現に向けた放送学習プロジェクト
プロジェクト実践紹介
学校放送番組活用の手引き

NHK for School
アクティブ・ラーニング
実践ワークショップ

NHK for School
基礎セミナー

ネットワーク通信
情報教育
研究プロジェクト
活動の記録

理事長挨拶 全放連概要 役員一覧 全放連組織図

放送教育ニュース

- NEW 第22回視聴覚教育総合全国大会 第69回放送教育研究会全国大会 合同大会（広島大会）の一次案内を掲載しました [3/14]
- NEW 平成30年度ブロック別研究大会の予定を掲載しました [3/14]
- 「深い学びの実現に向けた放送学習プロジェクト」実践研究報告会の案内を掲載しました [1/12]
- 道北地区小学校放送教育研究会の案内を掲載しました [11/7]
- 東京都小学校放送教育研究会の案内を掲載しました [10/20]
- 第21回視聴覚教育総合全国大会 第68回放送教育研究会全国大会 合同大会の情報を更新しました [10/13]
- 第66回近畿放送教育研究会 第67回近畿学校視聴覚教育研究会 京都大会の二次案内を掲載しました [10/6]
- 第53回奈良県放送教育研究会の二次案内を掲載しました [10/6]
- 第69回北海道放送教育研究会 十勝・足寄大会の二次案内・参加申込書を掲載しました [9/27]
- 大阪府放送・視聴覚教育研究会 大阪府（中河内）大会の案内を掲載しました [9/22]
- 第66回九州地方放送教育研究会 長崎大会の二次案内・参加申込書を掲載しました [9/22]

放送教育の関連情報を発信しているウェブサイトです。

- ・放送教育研究会の全国大会、ブロック、都道府県・地区の研究大会の開催案内、全国大会の実施結果報告や活動の記録
- ・全放連の概要、役員、組織図
- ・中学校・高校放送コンテストの参加規定、実施結果
- ・研究プロジェクトの活動計画や実践紹介、Q&A集、学校放送番組活用の手引き

関連リンクの「NHK for School」は、幼稚園・保育園・こども園から小学校・中学校・特別支援学校・高等学校まで、子どもたちの学習に役立つ教育放送や動画



をはじめ、アーカイブス、教育イベントなど、学校向けサービスの情報にアクセスできます。授業に役立つ「ばんぐみ」「クリップ」「電子黒板」「クイズ・プレイ」、先生向けの「授業プラン」「ワークシート」などを利用することができます。

◆ブロック別研究大会の開催◆

ブロック別と都道府県・地区別に「研究大会」を毎年開催し、それぞれの地域の先生たちの「研究実践交流の場」となっています。

研究大会の開催案内や申し込み方法などの詳細は、ホームページでご確認ください。

ブロック研究大会



都道府県・地区研究大会



第70回北海道放送教育研究大会
第64回北海道視聴覚教育研究大会 合同大会(江別大会)
2018(平成30)年11月2日(金)北海道江別市

第59回放送教育研究会・視聴覚教育総合東北大会(岩手大会)
2018(平成30)年11月2日(金)岩手県盛岡市

第67回 近畿放送教育研究大会
第68回 近畿学校視聴覚教育研究大会(兵庫大会)
第52回 兵庫県放送・視聴覚教育研究大会
2018(平成30)年11月22日(木)兵庫県神戸市

第22回 視聴覚教育総合全国大会
第69回 放送教育研究会全国大会
合同大会(広島大会)
2018(平成30)年11月16日(金)17日(土)
広島県広島市

平成30年度 関東甲信越放送・視聴覚
教育研究大会(神奈川・相模原大会)
2018(平成30)年11月22日(木)
神奈川県相模原市

第56回 東海北陸地方放送教育研究大会
第50回 愛知県放送教育特別研究会
2018(平成30)年8月23日(木)愛知県名古屋市

第50回 放送教育研究会四国大会(香川大会)
2018(平成30)年10月25日(木)香川県丸亀市

第67回九州地方放送教育研究大会(鹿児島大会)
2019(平成31)年2月15日(金)鹿児島県鹿児島市

